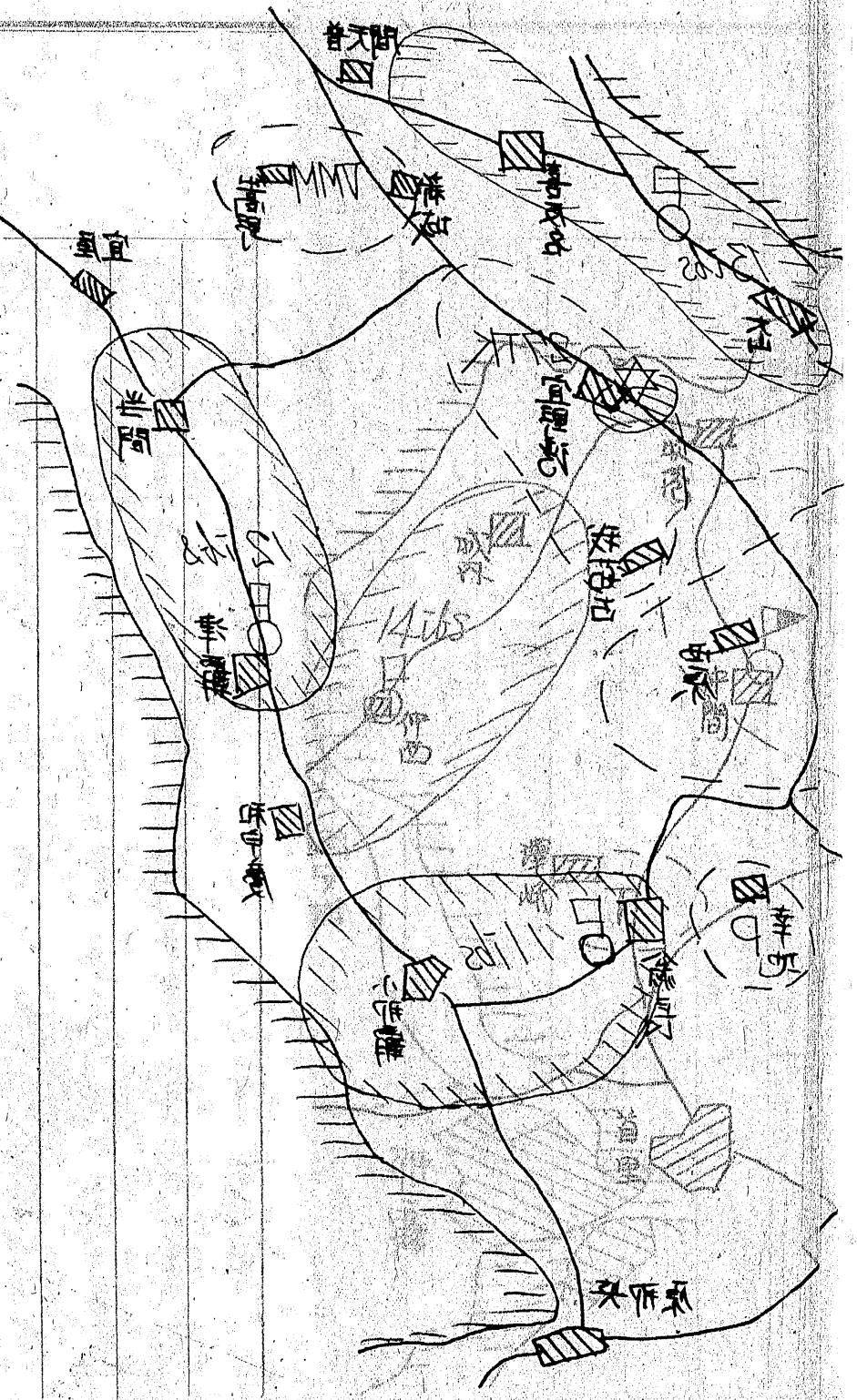


名越家集結場所圖
 白根隊司令部第一日誌



八月二十一日
 那覇

一 部隊の揚陸セル界域の整理運搬、タム根岸少尉の指揮
 依リキ力ヲ以テ那覇運送ニ至リ集積界域の整理ヲ實施シ
 十四時ヨリ荷馬車七車、船輪車五車、輪車三車ヲ大正朝
 場ニ運搬シ七時完了ス

二 吉野軍曹以下四名ハ自動貨車上車輪ヨリ界域ヲ掌領
 翁長ニ運搬先行ス

三 護管ノタム翁長ニ先行ノ松好ト勇夫トニ名取村ヲ誘導シ
 タム歸隊ス

四 石工作命第一四號
 工兵隊命令
 八月二十一日
 那覇

- 一 師團ハ上陸後速ニ防衛態勢ヲ移行ス
- 二 部隊ハ速ニ防衛態勢ニ移行スル爲明子ニ日翁長
 ニ移駐宿營セリトス
- 三 山本少尉ハ現在地ニ於テ果敢奮闘シ任シタル後最後

車輛之指揮之部隊之進及スルニ

四月二十二日部隊主力ト共ニ翁長ニ進ニ爾後向原

町國民學校ニ位置ス

五 兵隊長 金木大尉

部隊命令 五 部隊命令

一 本職明ニテ日ヨリ泊日ノ機定ヲ以テ那覇市指行社於テ

實施スルニ部隊長會同ニ出席ス

六 陸軍中尉 中村誠三

本職不在間業務代行ノ命ス

患者(痲馬)ノ現況 六 患者(痲馬)ノ現況在ノ如シ

患者入院ニ名

痲馬 十ニ

人馬現況 七 人馬現況在ノ如シ

八月二十二日 部隊ハ翁長將隊ヲタテ井田中尉以下ニ名ニ隊員十名大

正副隊長 正副隊長在ス

水野軍曹等十ニ名荷馬車九車輛ニ依リ岩前運搬ヲ

實施ス

三 中村中尉ハ主力ヲ指揮シ十四時十五分宿營地ニ於テ十八時

翁長ニ到着先發者ノ指不ニ依リ翁長國民學校ニ宿

營ス

四 佐藤准尉等ニ名ハ輸重車五車輛ヲ以テ岩前ヲ那覇朝

ヨリ翁長ニ運搬ヲ實施シニ一時運搬作業終リテス

出 張 五 隊長ハ那覇朝階行於ケルニ部隊長會同ニ泊日機定

ヲ以テ出張ス

殘 留 六 山本中尉以下ニ名業務整理及岩前監視ノヲ那覇朝市

ニ殘留ス

患者(痲馬)ノ現況在ノ如シ

現況

一 患者入院者

療馬 十人

八人馬、現況在ノ如シ

現在人員 將校以下一五一名

日本馬

大頭

勤務

(梅)

部隊日直將校 根岸少尉

陸軍日報附録

八月二十日

晴夕立

有霧

部隊行事

一 部隊、八翁長而泉國民學校(旧校舎)ニ位置シ、此總島防衛

ノ傍、全員ヲ多シ宿舎内外ノ整理整頓ヲ實施ス

ト見、但長以下ニ五名轡重車五車輛ニ依リ、那覇朝ニ奉前

ノ運搬ヲ實施ス

部隊

三 部隊長會同ニ出席、夕メ那覇朝出張中、隊長十三時

歸隊ス

四 那覇朝市ニテ、職務整理中、青島軍曹以下ニ名歸隊

ス

糧料支領

四 那覇朝野戰倉庫依糧料支領、十日分調味料四日分

ヲ受領ス

部隊日命

不 部隊日々命令

一 陸軍少尉 根岸格一

右者、用後三十五日九時、那覇朝司令部於テ實施セラル

小型機雷ノ普及教育ニ出席ス

仍于明後二十五日大時現在地出發即日收隊(後隊)後隊今
以該教育員出席スベシ

現況 患着(痲馬)ノ現況在ノ如シ
患着入院名録天休ニ名刺務休日名計九名

人員現況 八人馬ノ現況在ノ如シ
人員隊長以下 一五五名

日本 馬 大頭

部隊日直將校 齋藤隊長



勤務

八月五日
晴夕立
霜長
部隊行軍
部隊ハ翁長ニ位置シ河邊島防衛ノ傍在ノ通教育班
ニ作業ヲ實施ス
一 幹部教育(陣中講義ニ依リ)

人員 教官隊長以下ニ三名

時間 自八時三十分 一時三十分

二 防空隊ノ構築

人員 山口軍曹以下ニ三名

三 炊事ノ設備

人員 山門上等兵以下ニ二名

六 廁所ノ構築

人員 牧野上等兵以下ニ九名

時間 自八時三十分 實動七時間

運搬 一 紀等兵以下ニ三名荷馬車七車輛ヲ以テ荷物ヲ運搬ス
運搬ヲ實施ス

運搬

偵

察

本隊長以下三名を時より幸地及仲間附近に調査し、
地形偵察する

現況

四尾倉(海馬)の現況を如し

現況

奥倉入隈三名、練兵休三名、刺務休四名計九名

海馬より

人馬の現況

五人馬の現況を如し

現在人員隊長以下一五七名

日本馬

大頭

部隊日直將校 官本隊長

木

陣中日誌用紙

陣中日誌用紙

八月十五日

雨晴曇

翁長

部隊行事

一 部隊の翁長を位置に沖繩防衛の傍に通り作業を續
行す

一 防空壕の構築

人員山口と集曹以下二七名

二 炊事、設備

人員前と等兵以下一三名

三 器材の整備

人員矢下下と曹以下二一名

四 廁、構築

人員野崎と等兵以下一四名

時 刻 自八時より九時 資材の運搬

二 那覇市に資材の運搬を命じ、監視及機務整理に任
ずるに本少尉以下三名馬車二輛より、夜更資材の運

送搬を完了し、六時より部隊を

歸 隊

現況

三 患者(宿馬) 現況在知

患者入院一名 練兵休七名 劇務休二名 計二名

宿馬十一

人員現況 四人馬 現況在知

現在人員隊長等 一七九名

日弁馬

六頭

部隊員五將校

中村中尉

勤務



陣中日誌用紙

陣中日誌用紙

八月二十六日

兩野重

部長

一 部隊八翁長三位置之部隊宿島防衛、傍うた知、教育
及作業ヲ實施ス

一 轉付轉屬兵二對充教育(士三)

人員 教官山本少尉以下二四名

二 防空隊之構築

人員 佐藤海尉以下四八名

三 炊事、設備

人員 矢島上等兵以下九名

四 廁所、構築

人員 野崎上等兵以下五名

野間 自八時三十分 實働七時間

部隊員命令

陸軍衛生部大官抄取男

右者業務連絡、為明十七日出發即日野隊、檢定

以奉那部朝陸軍後洗三出展了命不湖部(別命云
 不左通、曰直勤務之服務之心也

月	日	日直將校	日直士官	日直上等兵
八月二十七日	山本少尉	上林軍曹	上田(佐)上等兵	
八月二十八日	根岸少尉	上貝任長	日端上等兵	
八月二十九日	佐藤准尉	田口任長	松本上等兵	
八月三十日	齋藤曹長	内池任長	楠垣上等兵	
八月三十一日	官房曹長	山口候補生	辻上等兵	

患為後道
 現況

三患為後道(現況在)知し
 患患者入院三名 離休七名 湖務休一名 計九名
 四人馬、現況在、知し

現在人員隊長以下 一七九名

勤務

日守馬 大頭
 部隊下直將校 井田中尉

陣中日誌用紙

陣中日誌用紙

八月二十七日
 部長
 部長

一、部隊八名隊長之位置、河邊島防衛ノ傍ヲ在、如ク教育
 並ニ作業ヲ行ハス

1. 幹部教育 (陣地構築ニ就テ)
 人員教官隊長以下二九名

2. 轉科轉屬矢教育 (煤破等) (一、等目録會)
 人員教官山本少尉以下二四名

3. 防空壕構築

人員高木任長以下二八名

4. 器材整備

人員田邊上等兵以下二四名

5. 炊事場ノ入浴場ノ設備

人員辻上等兵以下 一、名

6. 廁所、構築

人員山崎源(一等兵)以下九名

陣中田記用紙

八月十九日
晴
翁長
部奉行事

一 部隊、沖繩島防衛、傍う左ノ角、教育班、作業班、警備班

二 轉機、備文、教育、(連絡)

人員、教官、山本、少尉以下、二四名

三 防空壕、構築

人員、山下、任長以下、一三名

四 器材、整備

人員、英坂下、任長以下、一四名

五 被服、整備

人員、英坂下、任長以下、七名

六 炊事場、整備

人員、吉野、軍曹以下、一五名

時間、自八時、至五分、警備、七時、開始

馬匹、三、方

九時、依り、日本、馬、對、敵、團、激、馬、敵、於、破、傷、風、豫、防

待種

部隊司令

接種ノ資費施ス

部隊司令

陸軍兵長加藤

同 伊藤助松

右者今隊長代理ヲ命ス

二免

陸軍上等中野誠一

同

同 野添傳次

同

陸軍等兵北村喜晴

同

同 梅田長和

同

同 齋藤春男

同

同 山本鶴三

命

陸軍等兵外山庄太郎

同

同 山門節夫

同

陸軍等兵田邊勲

津中日誌用紙

陸軍等兵 原善代

同

同 石倉常四郎

同

同 四方義量

頭書ノ通ニ將校當番ヲ免命ス

仍テ明ニ目ヨリ代役服務スベシ

三津兵者(海馬)ノ現況左ノ如シ

患者ノ入院ニ名簿共休田名劇務休田名訂口名

海馬ナシ

四人馬ノ現況左ノ如シ

現在人員隊長以下一七八名

日本馬 大頭

部隊日直將校 佐藤准尉

